



# りそな銀行アジアニュース

平成25年5月9日  
りそな銀行 国際事業部

【バンコック駐在員事務所/ベトナム】

## 「2013年第1・四半期のベトナム経済動向」

### (1) 国内総生産(GDP)成長率

- 2013年上半期(1～3月)のベトナムのGDP成長率は前年同期比+4.9%を記録しました。産業別では、サービス業が同+5.7%、鉱工業・建設業が同+4.9%、農林水産業が同+2.2%となりました。
- 計画投資省は2013年GDP成長率を5.7%と予測しています。

### (2) 消費者物価指数(CPI)

- 2013年3月のCPIは▲0.2%となり、2012年7月以来8ヶ月ぶりに前月比マイナスとなりました。
- ベトナム政府は2013年通年のCPIは8%程度におさえることを目標にしています。

### (3) 貿易

- 輸出額は前年同期比+19.7%の296億8,700万米ドルとなりました。品目別輸出額では①電話・電話部品(同+89.8%)、②繊維・縫製品(同+18.5%)、③電子・電子部品(同+49.1%)の順となっています。
- 輸入額は同+17.0%の292億600万米ドルとなり、品目別輸入額では①電子・電子部品(同+51.5%)、②機械・同部品(同+8.1%)、③電話・電話部品(同+86.7%)の順となりました。

### (4) 外国直接投資(FDI)

- 新規・拡張を合わせたFDI認可額は、前年同期比+63.6%の60億3,420万米ドルと大きく増加しました。
- 新規案件については、件数で同▲26.3%の191件、金額で同+2.2%の29億2,700米ドルでした。
- 新規案件のうち国・地域別の投資額では、①シンガポール(22億米ドル/20件)、②日本(3億米ドル/50件)、③台湾(84万米ドル/5件)となりました。一方、新規・拡張の合算ベースでは日本が件数(65件)、投資金額(32億米ドル)とも首位で、全体の金額の52.3%を占める結果となりました。

### (5) 金融・為替

- 中央銀行はインフレの落ち着きや金融システム流動性が改善、外貨準備高も積み増しされている状況等を背景に、3月26日にリファイナンス金利(中銀の対商業銀行貸出に適用される再割引金利)を年9%から8%に、公定歩合(銀行からの債券買い入れ金利)を年7%から6%へと主要政策金利を1%ずつ引き下げました。

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年 (1～3月)
実質GDP成長率(%)	6.2	5.3	6.8	5.9	5.0	4.9
消費者物価指数(CPI)上昇率(%)	23.0	6.9	9.2	18.6	9.2	6.9
為替レート(対米ドルレートの期末値)	16,977	17,941	18,932	20,828	20,828	20,828
輸出額(米ドル)	626億8,510万	570億9,630万	721億9,190万	962億5,700万	1,146億3,100万	296億8,700万
輸入額(米ドル)	807億1,380万	699億4,880万	848億120万	1,057億7,400万	1,143億4,700万	292億600万
直接投資(認可ベース)						
新規(件数)	1,171	839	969	1,091	1,287	191
新規(金額)(米ドル)	602億7,120万	163億4,540万	172億2,960万	115億	86億	29億2,700万

【出所:ベトナム統計総局・ベトナム計画投資省外国投資局・ベトナム中央銀行 HP 他より】

照会先: 国際事業部 (東京)電話 03-6704-2723  
(大阪)電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいませようお願い致します。

\* 禁無断転載